



# まちの フォトNEWS



NEWS

## 新成人たちの門出を 天気も祝福

平成22年 成人式

「成人式」が、市民会館で行なわれました。大人の仲間入りをする門出を祝うかのような晴天のもと、色鮮やかな振袖や紋付き袴、スーツなどに身を包んだ新成人たちは、旧友たちと記念撮影をしたり、思い出話に花を咲かせたりしていました。また、式典終了後は運営委員会による遊園地ペアチケットなどが当たる抽選会が行なわれ、会場は始終盛り上がりしていました。  
(1月10日)



NEWS

## 新春の風物詩「消防出初式」

土浦市消防出初式

「消防出初式」が、市民会館や土浦港などで行われました。市内の消防団38団体を含む810人が参加し、うらら広場では各団体の消防車の分列行進や、土浦市とび職組合による木遣り歌と梯子乗りが披露されました。川口二丁目の土浦港では、消防車45台と県防災ヘリコプターによる迫力ある一斉放水が行われ、見物に訪れた観客を喜ばせていました。（1月9日）



NEWS

## あつあつのお餅を食べて 一年間病気知らずに

どんど焼き

しめ縄や松飾りなどを燃やす「どんど焼き」が、桜川河川敷で行なわれました。その火で焼いた餅を食べると、1年間健康で過ごすことができるともいわれています。高く積み上げられた正月用品に火をつけるとあっという間に燃えあがり、だるまが次々と投げ入れられました。参加した人たちは、配られた紅白餅を竹の先に刺して火であぶり、無病息災を祈りながらおいそうに食べていました。（1月16日）



NEWS

## 貴重な文化財が 火災で失われないために

文化財防火デー防火訓練

1月26日の「文化財防火デー」に先がけ、中村西根の鹿島神社で文化財の防火訓練が実施されました。当日は、市消防本部の職員や東小学校の5年生の児童、近隣住民などが参加。通報訓練やバケツリレー、昔の消防用具の説明など、さまざまな消防活動を体験しました。初めてバケツリレーを行なった児童たちは、的へめがけて一生懸命に水をかけていました。（1月18日）

